



ぶどうに

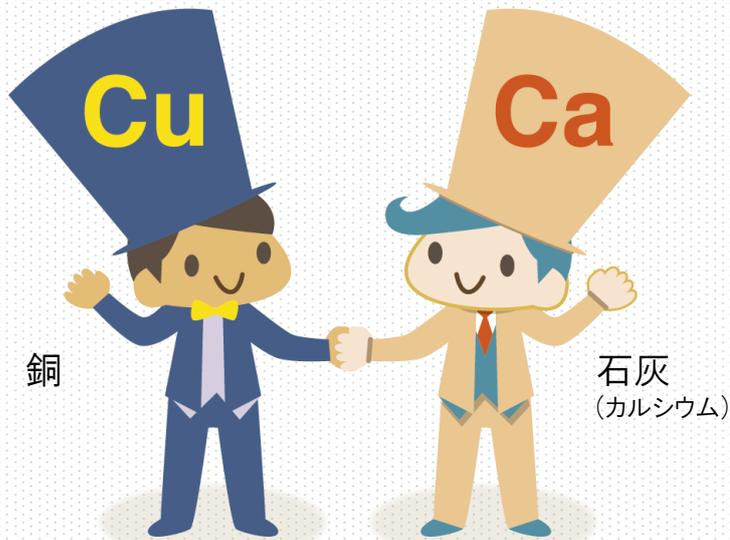
ICポルド

べと病

さび病

晩腐病

黒とう病



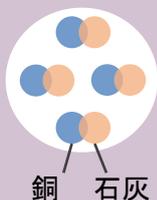
石灰[®]パワーで効きめ長持ち

ICボルドー

- 登録番号：第18645号(66D), 第18646号(48Q)
- 有効成分：塩基性硫酸銅28.1%(銅として3.7%)(66D)
塩基性硫酸銅31.2%(銅として2.5%)(48Q)
- 性状：青色水和性粘稠懸濁液体(66D, 48Q)
- 毒性：普通物(66D, 48Q)
- 魚毒性：B類(66D, 48Q)
- 殺菌剤分類(FRACコード)：M1(66D, 48Q)

ICボルドーの特長

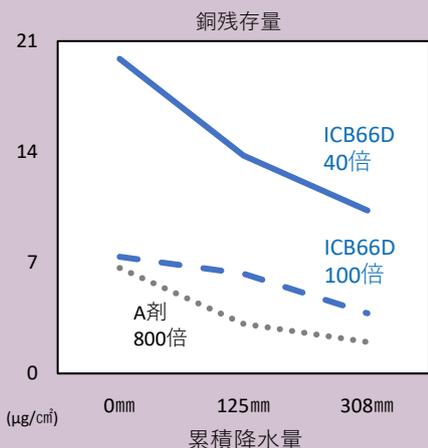
ICボルドーでは銅と石灰が化学的に結合しており、雨などで銅が過剰に溶け出すのを抑えられます



- ◆残効期間が長い
- ◆薬害リスクは低い

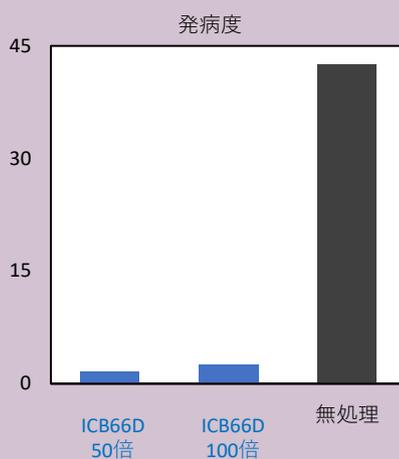
銅残存量比較試験

機関 山梨県果樹試験場
品種 早生系甲斐路
散布日 2018/8/22
調査日 2018/8/22(散布直後), 9/7, 10/2

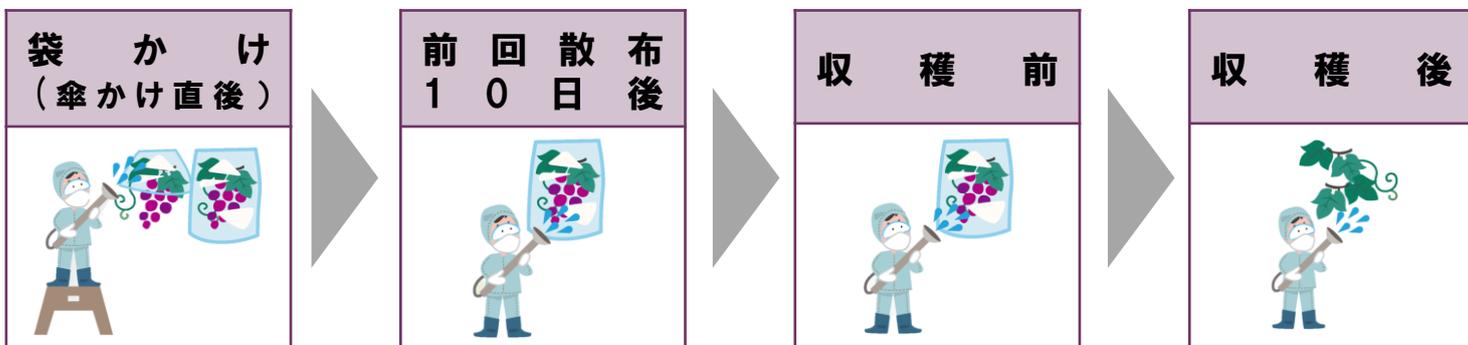


ブドウべと病薬効試験

機関 石川県農業総合研究センター
能登分場
品種 ケルナー
散布日 2003/6/10, 6/23, 7/8
調査日 2003/7/25



散布適期



適用病害虫と使用方法

商品	作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	使用方法
ICボルドー66D	ぶどう	べと病	25~100倍	200~700L/10a	—	散布
		晩腐病	100倍			
		さび病	50倍			
		黒とう病	2倍	20L/10a		無人航空機による散布
		べと病	4倍	40L/10a		
晩腐病	6倍	60L/10a				
ICボルドー48Q	ぶどう	べと病	25~50倍	200~700L/10a	—	散布

使用上の注意事項(抜粋)

- 石灰硫黄合剤、有機リン剤、マシン油乳剤等を混用すると薬効を減じ、また薬害を起こす原因となるので混用しないこと。
- 散布直後に降雨があると薬害が発生しやすいので注意すること。
- 高温時の散布では、葉及び新梢にボルドー液特有の銅による薬害が発生する場合がありますので注意すること。
- ぶどうの無袋栽培で使用する場合、果房に汚れが生じる恐れがあるので果実肥大期以降の散布はさけること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

●使用前にはラベルをよく読んでください ●ラベルの記載以外には使用しないでください ●本剤は小児の手の届くところには置かないでください ●防除日誌を記載しましょう

